

### 第3回 平群町地域公共交通会議議事要旨

日 時 平成22年10月15日（金） 14時00分～15時40分

場 所 平群町商工会館2階

出席者 12名

配付資料 資料－1：前回の議事要旨、質疑に対する対応表

資料－2：コミュニティバス現地視察結果

資料－3：コミュニティバス路線見直し（案）

参考資料－1：住民アンケート調査結果（全体）

参考資料－2：ヒアリング調査結果（全体）

資料説明 事務局

#### ○議事

##### ・コミュニティバス現地視察結果報告

堀田委員：豊岡市、吉野町ではバスの自由乗降区間は設定されているか。またその設定経緯を把握しているか。

事務局：吉野町については、一部区間について自由乗降区間が設定されているが、経緯は把握していない。吉野町の設定経緯、豊岡市の区間設定については、再度確認する。

東委員：豊岡市、吉野町でのスクールバス利用児童数はどれくらいか。

事務局：詳細は把握できていないため、再度確認する。

森井委員：吉野町では、登下校時以外はスクールバスをコミュニティバスとして運行しているのか。

事務局：登下校時以外はスクールバスをコミュニティバスとして運行している。

森井委員：警報が発令された場合のコミュニティバス運行への対応はどうされているのか。

事務局：詳細は把握できていないため、再度確認する。

##### ・コミュニティバス路線見直し（案）について

峪中委員：アンケートの回収率（20%）が低いのではないかと。また、総合連携計画策定にあたっては、タクシーの特性を生かした計画としてもらいたい。

事務局：回収率については、文献等では3～5%あれば有効となっている。総合連携計画の策定にあたっては、タクシーの利活用も含め検討する。

辻本委員：連携計画策定にあたっては、どこを交通拠点にするのかを考えるべきである。

事務局：交通拠点の設定について、検討する。

堀田委員：フリー乗降区間の設定に関して、法律上の制限等はあるのか？

事務局：法律等を確認する。

下中副会長：西山間ルートは、鳴川地区までルートを延伸する計画となっているが、これは観光面も考慮しての延伸か？

事務局：櫛原地区のバス路線要望により計画したものであり、特に鳴川地区の観光面を考慮したものではない。

辻本委員：今回のバス運行計画が、誰を対象としているのかよくわからない。

事務局：今後、法的な制限や交通事業者との調整後、次回の公共交通会議で細部の詰めを行った計画案を提示する。

甲野委員：緑ヶ丘地区について、地区から平群町役場周辺に乗換なしで行けるようなルートやコミバス導入を考えてもらいたい。

事務局：バスを運行させるだけでなく、交通手段の連携など、様々な方法を検討し、地域の要望に応えたい。

事務局：今回の会議後に運行事業者へのヒアリングを予定している。  
できれば年内にもう1度公共交通会議を開催したい。

森井委員：学校の再編成を考慮することは可能か。

事務局：学校の再編については、具体化した時点で検討したい。

峪中委員：アンケートの自由意見の資料提供をお願いします。

事務局：後日資料を提供する。

以 上